GPエンジン搭載ポンプ発売

本田技研

WLシリーズ2型式
欧州生産芝刈機も3型式

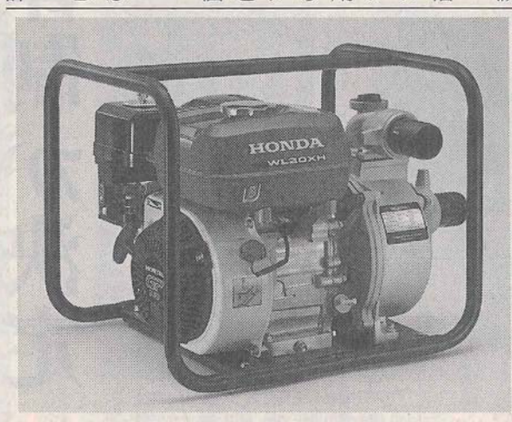
本田技研工業㈱（伊東孝紳社長・東京都港区南青山2の1の1）は1日、エンジン式汎用ポンプ「WL20XH」と「WL30XH」、並びにフランスの汎用製品の生産拠点であるホンダ・フランスマニュファクチャリングS・A・Sから輸入した歩行型芝刈機「HRG416」（刈幅410㍉）と「HRG466」（同460㍉）、および「HRX476」（同470㍉）を新発売した。

伊東社長

このうち「WL20XH」（2㌅）と「WL30XH」（3㌅）は、田畑の灌漑や各種工事現場での吸・排水作業などといった幅広い用途に適したエンジン式の水ポンプ。エンジンは、軽負荷出力で使用されるライトユース向けに開発した新型汎用エンジン「GP160H」を搭載、「お求めやすい価格を実現した」（同社）としている。

また、WLシリーズはハードユース向けのWBシリーズ「WB20XT」と「WB30XT」で好評の4枚翼の高効率インペラを採用したことにより水の揚程・吐出性能の向上に寄与している。

ホンダのポンプシリーズは、ライトユース向けWLシリーズの追加により全8モデルとなった。


GP160Hを搭載したWL20XH

国内の年間販売計画台数はシリーズ計1500台。メーカー希望小売価格はWL20XHが7万2000円（消費税8％込み。以下同）、WL30XHが8万9640円。

〈仕様〉▽名称＝WL20XH（WL30XH）▽全長×全幅×全高＝490×385×410（510×385×435）㍉▽機体質量＝24（25）㌔▽吸込・吐出口径＝約50（約80）㍉▽最大全揚程＝32（23）㍍▽最大吸込揚程＝7・5㍍▽最大吐出量＝670（1100）㍑／分▽エンジン名称＝GP160H▽総排気量＝163cc▽最大出力＝3・6㌔㍗（4・9PS）／3600rpm▽連続運転可能時間（最大吐出量時）＝約2・1時間（約1・9時間）

欧州から輸入し販売する歩行型芝刈機「HRG416」

一方、フランスから輸入するHRG416およびHRG466は、取り回しがしやすいコンパクトな機体や始動性に優れたオートチョーク機構、6段階の刈り高さ調節機構といった一般家庭で好評の仕様はそのままに、従来シリーズより1クラス上のエンジン（GCV160A）を搭載することで出力の向上を図り、よりスピーディーな刈り取り作業を実現した。

このHRGシリーズは、01年に欧州で発売して以来、高い操作性や環境性能で人気を博し、欧州地域累計で約97万台を販売した一般家庭向け歩行型芝刈機。今回、欧州でのモデルチェンジに伴い、新型モデルを輸入し販売を開始した。国内・年間販売計画台数はシリーズ計500台。メーカー希望小売価格はHRG416が11万1780円、HRG466が11万6316円。

また、同じくフランスから輸入するHRX476は、芝生の条件に応じた素早い速度調節が可能な「VST」や、4つの芝管理機能を1台に集約した「4イン1システム」（VMS）などを採用したことにより、扱いやすさと優れた操作性を実現した。

国内・年間販売計画台数は300台。メーカー希望小売価格は18万1440円。

㈱永田製作所（田中寿和社長・大阪市西淀川区千船1の5の41）は、創業60周年を記念して霧の到達距離が長い「ライトガン　霧長（きりなが）くん」を開発した。5月から発売する。

ビッグフード効果を利用して、噴射時の霧のスパイラル現象によりノード後方から大量の空気が入り込み、霧を遠距離まで押し出すことを可能にした。また、各部に樹脂部品、アルミ部品を採用して軽量化を進め、435㌘と同社遠距離ピストルのなかで最も軽い製品となった。

取り付けネジはG1／4、全長260㍉、孔径2・0㍉、最大使用圧力3・0MPa。

全長が短く軽量のため、ハウス内での作業で扱いやすいのはもちろんのこと、霧足が長いので屋外の果樹、野菜の散布と幅広いニーズに対応可能な屋内外両用の自在ピストルに属する。

軽量なライトガン霧長くんⒺと、ビッグフード効果の図

圧力・水量が同レベルのピストルノズルと比べて、霧の到達距離は約4割遠くまで届く。スパイラル霧のため、葉裏までの防除が可能となり、軽さとともに作業効率がアップする。噴霧パターンは、後部つまみの調節で直射から円錐まで自由に調節ができる。バルブはワンタッチレバー式で簡単に扱える。

性能は3・0MPaで使うと、直射で毎分水量12・2㍑、到達距離14㍍。噴霧で毎分水量5・9㍑、到達距離は7・5㍍。

1・5MPa直射で毎分水量8・5㍑、到達距離13㍍。噴霧で毎分水量3・9㍑、到達距離は6・5㍍になる（到達距離は無風時）。

用途は、果樹全般、平面野菜、立木野菜、ハウス。

問い合わせは同社☎06・6473・0835まで。ホームページ（URL・http://www.nagataseisakusyo.co.jp）内で動画も公開している。

霧が遠くまで飛ぶ

永田製作所

5月から発売　ライトガン霧長（きりなが）くん

機会 農示 日展

今年も多数の農家が来場
春需好調スタート

巨農機㈱（安久津昌義社長・北海道河東郡音更町字音更西2線17番地）は、河東郡音更町の十勝農協連家畜共進会場「アグリアリーナ」において、3月28、29の2日間、「ニチノーグループ農業機械展」を開催した。今回は、畦を追従する除草アタッチメント「m・AROT（まろっと）リーナ」の新型や、高い人気のビートハーベスタ「ピタROW（ろう）くん　ニチノーLX−660T」、ワンタッチカッティング機構を搭載した「全自動ポテトカッティングプランター」といった機種をはじめ、「ALL IN ONE みらくる 草刈るチ」、一体型ダブルタンクを搭載した「プランター（タバタTJEBS−4UR）」、「グレンドリル（タバタTDWJ−8GD）」などをアピール。幸先の良いスタートダッシュとなり、今後が期待できる展示会となった。

安久津社長

同社では、今回の十勝支店の展示会までに、すでに小清水営業所（3月19、20日）、美幌営業所（同24、25日）で開催し、好調な実績を残した。今回の十勝支店の展示会では、昨年の十勝地域の畑作の順調なムードが継続しており、熱心で前向きな農家が多数来場。従来から人気の高い各種製品を様々にアピールし、今後につながる充実した展開となった。

今回「アグリアリーナ」で開催された展示会でも、各々の製品にビデオや実際の作業を再現した模型を利用した担当者の詳しい説明が好評であったことに加えて、抽選会などのイベントが行われた。

熱心な農家が来場した会場内

新型の「m・AROT（まろっと）リーナ」への注目度は高い

m・AROTリーナなど人気

来場者は、すでに導入している機種に対してもどのように性能が向上したかや、使いやすくなったかを確認し、新しい機種への更新を検討していた。

今回注目を集めていた機種をみると、まずひっきりなしに来場者が列となって周囲を取りかこむほど人気の高い「ピタROW（ろう）くんLX−660T」は、大規模化が進み長い畦の作業に対応するために大容量（700㍑）のタンクを採用したことや、アーチ型デザイン大型ハイダンプ（意匠登録）などが大きな特徴。

パネル展示では、平成20年から製造・販売している660タイプと、平成19年まで製造・販売していた510タイプを徹底比較し、「全長・全幅は変わらない」、「全高は100㍉アップ」、「機体重量は70㌔アップ」、「支点からあおり先端までの距離が長くなり、ダンプ受け時の片荷を防止」、「ブラックアウトメッシュ（夜間でもビートの視認性抜群）」などと違いを表示していた。

一方、畦間の中耕・除草はもちろん株間・根際の除草、深耕・培土などを行える「ALL IN ONE みらくる 草刈るチ」は、パネルで「コスト削減」をアピール。除草剤の使用量や人を雇う回数を削減できることをグラフで表示するとともに、平成4年のデビュー以来長く使用され続けている丈夫な機械であることを説明していた。

また、「m・AROT（まろっと）リーナ」は、幅で75㍉と大きくなり、アーチに生長した作物の茎葉がぶつかりづらく、傷めづらくなったので、より長期にわたって使用できる②作用部の荷重範囲が2倍以上に広がり、バネを外さなくても作用部が浮き上がるまで調整できるようになった③ダブルクリーナーブラケットの上側の2つの穴がつながり、作用幅を変更する時、ナットを外しきらなくても変更できるようになった―などの特徴がある。

会場内で安久津社長は、「すでに終了した小清水と美幌では、プランター、カルチといった春ものが好調で計画をオーバーし、売れ行きが良く、十勝でも多くの農家の方々に来場していただいた。特に、新型の『m・AROT（まろっと）リーナ』は、使い勝手がかなり向上しており、自分が持っているものと比較して、その良さを理解していただいている。その他の製品も大きな期待が寄せられているので、今後さらに農家の方々に喜んでいただきたい」などと話していた。

新社長に町田賢氏
クボタ精機人事異動

クボタ精機㈱（大阪府堺市美原区木材通4の15の5）は4月1日付で、町田賢氏（前クボタ㈱農機技術本部長）が新社長に就任した。㈱クボタ・農機技術本部長には富山裕二氏が就任している。

イノシシ、ビリビリイノシシなど
施工簡単な獣防止柵

近江屋ロープ㈱（京都市下京区七条通西洞院東入）はイノシシ・シカ侵入防止柵、柵の上部を電気柵にしたサル侵入防止柵、そしてロープ製シカ侵入防止柵も発売し獣害防止に貢献している。

「イノシシ」は地域全体を囲う発想で開発され、住民が施工できる仕様に特徴がある。長さ2㍍×高さ180㌢の金網パネルは3・5㌔と軽く、山間地への搬入も容易にできる。2㍍ごとに立てる支柱も、打ち込みやすい2段式。金網の網目は上部は15㌢四方、下部は縦7・5㌢×横15㌢と狭くして小動物の侵入も防ぐ。獣の潜り込み、飛び込み防止に金網製スカートも固定する。

パネルは柔軟性があり傾斜地や急カーブの場所にも設置でき、扉も自由に設置できる。

イノシシ対策の高さ1・2㍍、イノシシおよびシカ対策の高さ1・8㍍、2㍍の3タイプがある。

「イノシッシ」の上部に差し込み式の電気柵を施工すると、サル・イノシシ・シカ侵入防止柵の「ビリビリイノシッシ」に機能が向上する。

問い合わせは同社☎0775・361・2301まで。

イノシッシの設置例

リーンブロックネット」は軽量ロープ、基礎工事不要の支柱、上張りロープの施工が簡単・確実にできる固定具等で構成。100㍍の材料の重さが22㌔と軽量なため、林業や法面保護に好評だ。

TANAKASANGYO

おかげさまで 60周年

おかげさまで 60周年

田中産業株式会社は、皆様のおかげをもちまして、
今年創立60周年を迎えることになりました。

弊社は、平成26年12月27日に創立60周年を迎えます。
これもひとえに皆様方の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。
20世紀は農業機械の進歩により農作業の省力化・合理化が進んだ時代に、弊社は機械（ハード）と機械（ハード）の間に資材（ソフト）が介在することで、農作業の省力化・合理化の一助となることを念頭に、強度のある低コストな資材で商品の提案・開発をして参りました。
創立以来弊社の基本姿勢は、農家の人達のお役に立ちたい行動を農業・農村に密着し、また公的機関でのテストデータ（科学的評価）を行なった商品の普及活動が全社員に流れる志と考えています。
今年弊社は、日頃の皆様への感謝の気持ちから色々とキャンペーンを考えております。
是非この機会に御買い求めの程、よろしく御願い申し上げます。

田中産業株式会社
代表取締役社長　田中逸郎

オンリーワン商品で農家にお役立ち

業務用 スタンドバッグ角スター 新商品　大量収穫輸送袋

使用時・収納時の作業がますますカンタンに!!　組み立て不要!

スタンドバッグスター　800ℓ・1300ℓ・1700ℓ　1300ℓRC・1700ℓRC
スタンドバッグPROスター　1300ℓRC・1700ℓRC
グレンバッグユーススター　1300ℓ(RC兼用)・1700ℓ(RC兼用)

簡易堆肥器タヒロン　タヒロン静置型　ニューガーデンバッグⅡ　ヌカロンコンテナ

ゴアテックスワークスーツ サンステラ　とってもらくらくパック　豊作トレイ　プール育苗箱　DXライスロン　円錐カット育苗箱

農林水産技術情報協会会員　全国米麦改良協会会員

S.T 田中産業株式会社

本社／〒561-0817 大阪府豊中市浜1−26−21
☎(06)6332-7185(代) FAX(06)6336-2623
ホームページ http://www.tanakasangyo.com
e-mail : info@tanakasangyo.com

東北(営) ☎(022)290-0876
関東(営) ☎03(3830)0850
大阪(営) ☎(06)6332-7162
中四国(営) ☎084(923)8850
九州(営) ☎(096)382-4228